

軟式野球 nankyu baseball

「世界」に触れる夏。

一関中野球部の選手4人が日本代表に選ばれ、7月30日に米国で開幕するセントルイス国際大会に出場する。代表選手は、5月に東京で開かれた春季東日本中学生軟式野球大会の上位チームの中から19人を選抜。一塁手の佐藤隆太君、エースの門間漢介君、主将で遊撃手の佐々木颯星君、中堅の鈴木将史君(いずれも3年)がその中の4人に選出された。29日に渡米し、8月8日に帰国する。滞在中は、欧米などの代表と対戦するほか、メジャーリーグ観戦やホストファミリーとの交流も行う。初めての国際大会を前に、4人は「全力でぶつかっていく」「野球だけでなく、いろいろなことを吸収していきたい」と興奮気味に話していた。(取材日・7月28日)



左から佐藤君、門間君、佐々木君、鈴木君



全国ではわずかなチャンスも逃さず勝利につなげる

8月7日に花巻市で行われた東北中学校体育大会で、花泉中が準優勝し、全国大会への切符を手にした。

4試合のうち3試合が逆転勝ちという粘りが強み。18人の部員全員が1、2年生という若いチームで、8月19日から福井県敦賀市で開かれる全中へ挑む。

三塁手の皆川亜耶さんは「全国の投手のボールに対応できるように練習している」、左翼手の佐竹春香さんは「どんな状況でも勝負を諦めない」と話し、主将の千葉梨々花さんは「失点を恐れずに思いきったプレーをしたい」と抱負を語った。

秋尾幸治監督は「一戦必勝。挑戦者という気持ちで大会に臨みたい」と意気込んだ。(取材日・8月16日)

ソフトボール softball

粘りが逆転を生み、勝利を紡ぐ。



佐藤瑠衣 さとう るい

Sato Rui
大東中・1年

個人・東北大会5位

自分を信じて、最後まで諦めない粘り強いプレーをしたいと思います。個人戦の目標はベスト4です。



伊東明香 いとう あすか

Ito Asuka
大東中・1年

個人・東北大会9位

団体・個人ともにベスト8が目標。上位入賞して自分を指導してくれた人や応援してくれた人に恩返しをしたい。



鈴木 晶 すずき あき

Suzuki Aki
大東中・1年

個人・県大会3位

東北大会では緊張して自分のペースに持ち込むことができませんでした。全国では思いきったプレーで活躍したいです。



大東中チーム(左から及川結さん、伊東明香さん、鈴木晶さん、佐藤瑠衣さん)

卓球 table tennis

1年生を主力に挑む全国。

8月7日に奥州市で行われた東北中学校体育大会で、大東中女子団体が準優勝。8月21日から富山県高岡市で開かれる全中への出場権を得た。

主将の及川結さんは「攻撃が得意なチーム。全国でも自分たちのスタイルで切り込みたい」と意気込む。山陰理恵監督は「チームの主力は1年生。物おじしないところが強み」と選手たちの活躍に期待を寄せた。

個人の部では、佐藤瑠衣さん、伊東明香さん、鈴木晶さんに加え、県大会で優勝した石川凜さん(萩荘中1年)が全国への切符を手に入れている。(取材日・8月19日)



石川 凜 いしかわ りん

Ishikawa Rin
萩荘中・1年

個人・県大会優勝

中学生としては初の全国大会です。課題は早いラリーへの対応。自分のペースに持ち込み、ベスト16入りを目指します。

Interview

全国高校総体・弓道個人準優勝

池田和貴 いけだ わき

PROFILE/1998年、室根町折壁生まれ。先輩の勧めで1年生から弓道を始める。10月のいわて国体には団体で出場。優勝目指し練習に励む。趣味は読書

声援を背に射止めた準優勝 感謝を胸に次の戦いを見据える

私は、3年生になるまで、県大会の決勝にも残らない選手でした。弓道を続けられたのは、信頼できる仲間がいたから。個人戦が振るわないときは、気持ちを切り替えて仲間のためにできることを考えました。3年間で培ったチームの団結力は私の宝物です。

選手にとって、声援は何よりもうれしいもの。声援は、選手の可能性を引き出してくれます。「すごいね」「頑張ってる」と言ってくれたクラスメートや先生たちの声が、インターハイ準優勝の原動力になりました。支えてくれた皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は、いわて国体に向けて練習中。インターハイでの経験を生かし、チームを引っ張っていきたいです。



1 狙いすましてサーブを打つ / 2 笑顔がまぶしい選手たち。左から鎌田優芽さん、千葉瑠奈さん、佐藤菜々さん、齋藤禪奈さん

ソフトテニス soft tennis

全国躍進の原動力になった4人。

7月28日から31日まで山形県天童市で行われた全日本小学生ソフトテニス選手権大会で岩手県チームが8強入りした。躍進の原動力になったのは、一関ソフトテニススポーツ少年団(山田雅宏監督、団員19人)の選手たち。同団の千葉瑠奈さん、佐藤菜々さん、鎌田優芽さん、齋藤禪奈さん(いずれも赤荻小6年)は県予選会を突破し、強化練習を重ねて全国の舞台で結果を残した。

主将の千葉さんは「初めての全国で練習通りのプレーができた。これからもしつかり練習したい」と白い歯がこぼれる。コーチの荻庄ひろ美さんは「テニスを楽しんで、このスポーツを大好きになつてほしい」と選手たちのさらなる活躍を願っている。(取材日・8月4日)